

時事新報の編輯に關する書信にして往々社員へ宛御送致の向も有之候得共宛名の社員不在の事ありて折角の報道も其用を爲さざると寡からざれば斯る書信は一切時事新報編輯局宛にて御送付被下度候

時事新報定價 時事新報一年三百六十五日一日モ休刊セズ其代價遞送料廣告料ハ左ノ如シ ○一箇月前金五十錢 ○三箇月前金一圓五十錢 ○六箇月前金三圓 ○一箇年前金六圓 ○時事新報社ヨリ直接ニ郵便ニテ送還スルモノニ限リ有定價ノ外ニ一箇月二十六錢ノ送還料ヲ申付ク

Table with 4 columns: 五號活字ニテ, 一行四行, 一行二行, 一行一行. Rows show pricing for different subscription durations and quantities.

時事新報

教育の經濟 ドクトル、セメン、原文の翻譯 貧民に學問なく富人に教育ありと云ふ天下普通の事實は世間遂に無學と以て貧乏の本となし經濟の上より教育は必要を説くに至れり之を別言すれば多數の人民は世の難きも教育より其難を救ひ字を知るも念々深ければ世を渡るも念々易く人の生活は其教育の度に比例するものなりと云ふが如し世の少年は此思想を抱き貧乏も富も貴賤共に教育と教育と望し貧乏農夫職人は其子に教育を興ふれば目下自身の有様より一段安き生活を得せしむ可しとの望を懸け其子の年頃は丁度仕事と習ふべき時あれども仕事を教ふるよりは先づ學問を教えんとて學校に出す爲めは出来る限り百事業を行ふの風もて資産あるものは又教育は貧民社會の有様を改良するものなりとの説に誘はれ大枚の金を出して學校に寄附し政府は自由人民の財を糜して大小の學校を作り或は強迫して子弟の就學を促すの場あり教科書は年々増え行き隨て出づれば隨て變はり絶間なく改正の度毎に人民は逐一購求して子供の需に應ぜざる可らず其間に立て重なる利益を分りものは坊間の書林と學校の役員なり

西洋諸國にて教育に經濟上の價を附し學問を以て生活を買ふが如き虚空冒險の見込を立てたるは殆んど五十年來のものとて其見込を行はんが爲めに公私大小の方便を用ふこと右の如き次第にして思慮深き士人に至るまでも心を動かして教育に經濟上の大利益を求むるの理は實地に然るものなりやとて自から考へ又人にも問ひ人民は教育なきが故に貧乏なりや、貧乏あるが故に教育なきや、無學の貧乏の本には非らざるかと種々吟味の間、其成跡は上流も下流にも社會全體も向て專門の教育を經濟上に價あるものと爲し其評價に過ぎて徒らに尊重するものと爲れり即ち高等學校大學校の教育の如き何れも此風にして其出身の卒業生は西洋社會に充滿し志氣高くして經濟地獄に一丁字を購らざる大工官日々收むべき賃銀を儲ける能はざるの有様なり百姓の子、鍛冶屋の弟が高等學校に修業して家に歸るや文字には富み智識には長けたれども心身怠惰にして德行は既し腐れ父兄と共に家業を執るの念なく、去りて多年書物より學び得たる所のものを應用すべき方便を見出さず勤勞少なくて給料多き好地位にて更を得らる可死にもあらざれば終生その身の不運と訴へて快々樂まざるの極、十の七八は

無益の生を送りて一善を爲す所なし此種の人物は西洋社會に於て日に多きを加へ轉た社會黨黨の熱氣を増すのみ

米國今日の富を致して其繁昌に與りて力の大なる人物は決して高等教育を受けたるものに非ず限りある少許の學問と修め早年學校を去て細く商賣を始めたる人の手に成りしとは奇妙に聞ゆるならんれども事實は掩ふ可らず左れば多年の間、純粹なる專門教育に身を委ねれば世情に遠かりて迂闊となるに隨ひ商賣の道に當て失敗と招くものありと誰れも疑はざる格言にして米國にて仕上りたる實業家の多くは夙に此不經濟なる事實を承知せるが故に若し其子の商人となりて成功全からんことを祈望するときは必ず高等學校の教育を興へざるあり

教育は經濟につき論述すること此の如し猶ほ進んで之と研究するに於て人民を大別して二種となさざる可らず 第一 人民の中より勤勞を以て殖産工業に従事するもの、小は農夫職人、或は商賣人等 第二 素封貴族の貴族、富家たる農家商人等は製造家等 第一種の爲めに純粹なる專門教育を經濟上に眞價ありとして其價の十中の九は唯自國の字を讀み之を書くことと實地の運算と心得、少しく地理を知るに在るのみ 第二に向ての教育の高を如何にするべしや其言明し難し何となれば既に富有の人なれば經濟上の利益の左で必要と思はれざればなり 右の如くに一通り境界を定め二三の例外は固よりあらんと雖も一般に考ふれば先づ以て十分なる可し此區別の大切なることは一國の政府が其人民の爲めに教育の方針を取るに當り學問の度は何れに極め教育の區域は何れに限り學問教育の方法は如何にするべきやと計畫するときに最も明白なる可し 余の一定したる如く專門教育として多數人民の爲に實用に適して經濟の上に必要なる處は到底以上記したる簡單なる種類に外ならず此一義は必ず世々異論もなかる可し何人に限らず、せめて此位りの教育を受くるの機會なかる可らざることは疑ふまでもなき次第あれども人民の爲に此機會を興ふるは全く地方政府の職分に於て中央政府は之に關して助言するの外に干渉するは宜しからず其目的を達するに之會て時事新報の忠告したる如く寺院を以て學校に充て僧侶を以て教師に任ずるの得策たるを知るあり (以下次號)

官報

大藏省告示第六十四號 中津第七十八國立銀行本店ノ儀明治廿一年五月十五日ヲ以テ神奈川縣下武藏國南多摩郡八王子八幡町八十番地ニ移轉シ同日大分縣下豊前國下毛郡中津藩町二番地ニ支店ヲ設置ス 明治二十一年五月七日 大藏大臣伯耆松方正義 敕任辭令 明治二十一年五月五日 兵庫縣書記官從六位 牧野 仲顯 任内閣總理大臣秘書官 兵部大臣秘書官從六位 牧野 仲顯 任兵部大臣秘書官 兵部省參事官從六位 木場 貞長 任兵部省書記官 兵部省書記官從六位 木場 貞長 任兵部省書記官從六位 木場 貞長 任兵部省書記官從六位 木場 貞長

法務局參事官三等書記官正七位 渡邊 廉吉 任内閣總理大臣秘書官 內閣總理大臣秘書官正七位 渡邊 廉吉 任文部大臣秘書官 文部省視學官正七位 久保 春景 任文部大臣秘書官 文部大臣秘書官正七位 久保 春景 任文部大臣秘書官 農商務大臣秘書官 柳谷謙太郎 佛國巴里府萬國大博覽會事務處辦ノ爲同國へ派遣被仰付(五月五日同)

Table with 4 columns: 自一月, 自三月, 自六月, 自九月. Rows show monthly, quarterly, and annual tax and revenue data.

太平洋汽船會社航路延長 同汽船會社が漸次其航路を延長して遂に桑港に達するに至るべしといひ嘗て世人の豫言せし所なりしが果して同會社は本日(即ち四月十四日)入港すべしハルマヤ號と初めども即ち桑港を以て航路の東端と定め香港へ往還するの途ヅハンクヅへ寄航することなし南洋汽船會社を以て同地の代理店と充てたり是れまで同會社の汽船は香港を發し横濱を経てヅハンクヅへに着るを以て其終極とし同所より太平洋沿岸會社の汽船に接續し夫より同船は桑港を経て横濱に歸航せしもの故其旅客は勿論荷物揚卸等に不便を感せしこと少からざりしに今後同船の如く桑港より香港まで同一の汽船を以て航行するものと相なりたれば其旅客の便益荷物の運搬も亦前日の比にあらざるべしと去四月十四日附を以て在桑港領事館より報告ありたり(外務省)

雜報

ハーチントン侯の演說 自由聯合黨の首領と仰ぐるハーチントン侯は去る三月廿一日英國カリスル府に於て一場の演說をなして曰く今日の保守黨内閣の外交事件を輕視し國威を失墜する事なく且つ國家永遠の基なる地方議案を提出する如き政府なるを以て吾人は之を助くるの勢を辭せざるなり今回政府の計畫したる地方政府議案は眞正の自治案と呼び得るものゆゑ愛爾蘭人民若し此の方案に依り自治を希望するならば吾々自由聯合黨は決して不同意を表せざるべし云々

帝國大藏省印刷局御製造 諸大家題 高杉東一募款 豫約申送期日五月 申東京南傳